

総括質疑並びに一般質問

【質問日】令和8年3月3日（火）

【個人質問】

質問 順位	質 問 者	質 問 事 項
5	佐 多 貴 文	<p>1 森林環境税及び森林環境譲与税について</p> <p>(1) 各年度の本市への交付額と事業数は</p> <p>(2) 各年度の執行額と執行率は</p> <p>(3) 基金残高はいくらか。</p> <p>2 森林整備の進捗状況について</p> <p>(1) 本市の私有人工林面積は</p> <p>(2) 意向調査実施済み面積は</p> <p>(3) 経営管理面積は</p> <p>(4) 間伐等実施面積は</p> <p>3 担い手の確保と人材育成について</p> <p>(1) 過去3年間の林業従事者数は</p> <p>(2) 新規就業者支援対策の支援は</p> <p>(3) 地域林政アドバイザーを増員される考えはないか。</p> <p>4 こどもの木育推進事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今年度、小学校にベンチを寄贈されたが、来年度も継続されるか。 <p>5 行政手続の窓口対応について</p> <p>(1) 主要窓口の1日当たりの平均来庁者数は</p> <p>(2) 3月から4月までの1日の窓口最大来庁者数は</p> <p>(3) マイナポータル及びコンビニ交付の利用件数は</p> <p>(4) オンライン申請による行政手続申請件数の前年との比較は</p> <p>(5) 来庁者の待ち時間短縮で現在、取り組まれている内容は</p> <p>(6) マイナンバーカードを活用し、内容確認のみで完結する書かない窓口方式の導入に向けた検討をされないか。</p> <p>6 ミニバスケットボールU12カテゴリーのルール改正について</p> <p>(1) ミニバスケットボールのルール改正を認識しているか。</p> <p>(2) ルール改正に伴い改修が必要な小学校の数は</p> <p>(3) 学校施設の改修についてどのように考えるか。</p> <p>(4) アンダーカテゴリーの環境整備が重要と考えるが、今後改修整備をしていくか。</p>
6	富 吉 雄 二	<p>1 本市の上下水道行政について</p> <p>(1) 上下水道老朽化対策について</p> <p style="margin-left: 20px;">ア 本市の上水道・下水道施設における老朽化の現状をどのように把握しているのか。</p> <p style="margin-left: 20px;">イ 現在、更新や大規模改修が必要とされている管路・施設の割合はどの程度か。</p> <p style="margin-left: 20px;">ウ 今後の更新計画と、その優先順位の考え方を伺う。</p> <p style="margin-left: 20px;">エ 分散型水道導入の検討はされているか。</p> <p>(2) 維持管理費の増加と財政運営について</p>

		<p>ア 今後の上下水道における収支の見直しについて、現時点でどのように分析されているのか。</p> <p>イ 現行の水道料金・下水道使用料の水準で、将来にわたり安定的な事業運営の可能性と料金改定の必要性について、現在の認識を伺う。</p> <p>ウ 将来的な水道料金・下水道使用料の見直しについて、現時点での本市の基本的な考え方と、具体的な検討時期を伺う。</p> <p>エ 料金改定を検討する場合、本市が重視している点は何か。</p> <p>オ これまで上下水道事業において行ってきた経営努力やコスト削減の具体的な取組内容を伺う。</p> <p>カ 料金改定を行わない場合、上下水道事業は何年後に資金不足になるのか。</p> <p>キ 仮に料金改定を行う場合、改定幅や段階的な実施などについて、どのような基本方針を想定しているか。</p> <p>(3) 将来を見据えた上下水道行政の方向性について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本市が目指す、将来を見据えた上下水道行政の基本的な方向性について伺う。 <p>2 特認校制度について</p> <p>(1) 過去の取組から得られた教訓の活用について</p> <p>ア 平成18年の取組実績を伺う。</p> <p>イ 過去の取組で子どもたちの成長に大きく影響を与えたのは何か。</p> <p>(2) 募集状況と選考の考え方について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 募集状況の結果の増減、選定に当たって重視した点を伺う。 <p>(3) 学校規模の適正化について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特認校制度が学校規模の維持や地域コミュニティの存続にどのように寄与していると考えているのか。 <p>(4) 制度運用上の課題認識と今後について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本制度の効果検証・課題整理の方法及び子ども・保護者・地域の意見を踏まえた今後の継続運用に向けた基本方針について、本市の見解を伺う。 <p>3 本市中小企業DX支援事業について</p> <p>(1) 本事業の目的、本市の産業振興施策の中でどのような位置付けにあるのか。</p> <p>(2) これまでに本事業を活用した、事業者数・業種別の内訳・導入されたDXの具体例について伺う。</p> <p>(3) 従業員の少ない小規模事業者や個人事業主にも十分活用されているのか、本市の認識を伺う。</p> <p>(4) 中小企業DX支援事業報告発表会で指摘のあった行政手続のデジタル化についてどのようになっているのか。</p> <p>(5) 本事業の周知方法や、伴走支援の体制、商工会議所・商工会との連携について現状と課題を伺う。</p> <p>(6) 今後、支援内容の拡充、補助制度の見直し、事業別のDX支援など、より実効性の高いDX支援事業へ発展させていく考えがあるのか本市の見解を伺う。</p>
7	成川幸太郎	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和8年度当初予算計上事業について (1) 原子力発電施設等立地地域基盤整備支援事業について <ul style="list-style-type: none"> ・ この中にある、魅力あるまちづくりを行う子育て支援事業、住民や交

		<p>流人口の利便性向上を図る道路整備事業とは、どのようなことを計画するのか。</p> <p>(2) 小学校給食費無償化、学校給食費補助事業について</p> <p>ア 小学校給食費無償化に足りない部分に一般財源を充当するのはなぜか。</p> <p>イ 幼稚園・中学校給食における保護者負担については、これまでとどのように違うのか。</p> <p>ウ 保護者負担軽減対策費を施設整備費に充当しているのではないか。</p> <p>(3) デジタル地域通貨プラットフォームつんPay事業について</p> <p>ア 現時点でのつんPayを使用できる市内事業所は何箇所あるのか。</p> <p>イ 地域内経済循環の促進を図るとあるが、今回の事業は、SDGsポイント事業だけの事業でしかないのか。</p> <p>ウ 住民の利便性向上促進を図るのであれば、つんPayの活用を広げる必要があるのではないか。</p> <p>(4) 粗大ごみ資源化事業について</p> <p>ア 粗大ごみの資源化によるリサイクル率の向上とはどのようなことか。</p> <p>イ 資源化する場所、人をどのように考えているか。</p> <p>ウ 資源化した商品の販売方法については、どのように考えているか。</p> <p>(5) 屋内遊具整備事業について</p> <p>ア 民間施設の屋内遊具とはどのようなものを想定しているか。</p> <p>イ 民間の遊具設置予定候補は何箇所を想定しているのか。</p> <p>ウ 負担金補助及び交付金・補助金とはそれぞれどのように補助、交付するのか。予定されている400万円の内訳はどのようにになっているか。</p> <p>(6) 官民連携まちなか再生推進事業について</p> <p>ア エリアプラットフォームの構築やエリアの将来像を明確にした未来ビジョンとはどのようなことを想定しているのか。</p> <p>イ 再生推進するまちなかとはどこを想定しているのか。</p> <p>(7) 市長の施政方針の中の高齢者の健康生きがいづくりについて</p> <p>ア 軽い運動等による認知症予防とはどのような運動を想定しているのか。</p> <p>イ この運動を継続することに対する何らかの補助を考えているのか。</p>
8	山 元 勉	<p>1 市政経営の基となる第3次薩摩川内市総合計画実行の2年目に向けて</p> <p>(1) 市総合計画については、十分に議論され熟慮し完成したものであると認識しており、この計画を市民に自分事としてよく理解していただくことが市政を進める上で非常に重要であると考えているが、市の見解を伺う。</p> <p>(2) 少子高齢化による人口減少の著しい3エリアの市民から、廃れてきている、市長の考えが分からないといった声を聴いている。</p> <p>ア 3エリアの特性を最大限に生かし、地域の持続可能性を確保するための市総合計画に掲げるエリアビジョンの特徴と重点施策をエリアごとに示せ。</p> <p>イ 3エリアの市民は、マンパワー不足で不可能なことも多いと予想されるため、市としても人口減少対策などを重点的に取り組んでほしいが、令和8年度予算について、エリアごとに注力する特徴と主な事業を示せ。</p> <p>ウ まちづくりは、市民と共に進めていくことが重要であると考えことから、いま一度、市総合計画や令和8年度の予算内容について、市民にどのような方法で周知・認識していただくか示せ。</p> <p>(3) 先日、川内中央中学校管内の4小学校の6年生が、市に対してより良いまちづくりを目指した未来提言をまとめて発表したと報道があった。また、</p>

		<p>市内の高校生からもまちづくりへの提案を頂いているところである。</p> <p>ア 児童や生徒には、市総合計画は説明し周知しているのか。</p> <p>イ 頂いた提言は、市総合計画あるいは予算等に反映されているのか。反映されている場合はその内容を示せ。</p> <p>2 畜産農家の挑戦に対する市の取組について</p> <p>(1) 緊急的に飼料高騰対策支援を上限を設けて1頭いくらといった支援を実施しているが、現場ではもっと上げてほしいという声がある。しかしながら、それでは一時的で効果が薄いのではないかという声もあるが、市の見解を伺う。</p> <p>(2) 畜産農家が直面している様々な物資が高騰する中、特に敷料について市は現状をどのように認識しているか。</p> <p>(3) 家畜排せつ物をサラサラでクリーンな敷料として短時間で再生する技術がある。畜産農家は堆肥の処理にかなりの日数や労力を強いられていることや敷料不足・価格高騰であることから、市が技術を導入・運営し、再生サイクルをつくることで多くの畜産農家が助かるのではないかと考える。一時的な補助より長期的に効果が高いと思われるが、挑戦する考えはないか。</p> <p>3 人生を変えるほどの副反応症状に悩まされている被害者側から見るHPVワクチン接種について</p> <p>(1) 本市はHPVワクチンについてのリスク並びに接種したことによる被害者が長年置かれ続けている状況を把握しているか。</p> <p>(2) HPVワクチンを接種したことによる健康被害の相談と対応について</p> <p>ア 本市の相談件数を示せ。</p> <p>イ 市の窓口には何らかの相談がなければ健康被害者の把握はできないのか。</p> <p>ウ 相談があった場合、市としてどういう対応をするのか示せ。</p> <p>(3) HPVワクチンについて、小・中学校の授業で学ぶ場があるのか。ある場合はその内容を示せ。</p> <p>(4) 厚生労働省はワクチンを接種しても、子宮頸がん検診は必要ですと明確に示している。</p> <p>・ あまりにも多い副反応報告があるワクチンを接種しなくても、検診を受けることで子宮頸がんは未然に防止できると考えるが、市の見解は</p> <p>(5) 市は色々な側面から多様な情報を取り入れ、ワクチンを接種すべきかどうかを接種する本人及びその家族がよく判断できるように整える必要があると考えるが、判断材料の一つとして被害者の意見を聞き、取り入れる考えはないか。</p> <p>4 入来神舞から見る無形民俗文化財保存策の強化について</p> <p>(1) 現在の保存に対する市の対応を伺う。</p> <p>(2) 全ての関係者が、その継続に必要な予算確保について、文化振興や交流人口の増、教育振興といった複数の関わりの中で検討できるような仕組みを考えることはできないか。</p> <p>(3) 人的協力について、今後も参加者を募集する計画はあるか。</p> <p>(4) 市職員の参加は地域の方々からも大いに喜ばれると思うが、誰も参加していない。こういった場に積極的に参加する人材を育成してほしいと願うばかりであるが、市の考えは</p>
--	--	--